

お知らせ
(経済同時)

令和2年10月9日

京都版修学旅行
ガイドライン

京都観光推進協議会
取次：京都市産業観光局
(協議会事務局：観光MICE推進室 746-2255)

新しい修学旅行「京都スタイル」
～京都発 ウィズコロナ社会での安心・安全なおもてなし～
第2版の発行について

日本の歴史や文化を肌で感じ、理解を深めることができる京都への修学旅行は、将来、持続可能な社会の担い手となる全国の子どもたちにとって、大変貴重な機会です。一方、ウィズコロナ社会においては、修学旅行の実施にあたり、京都を訪れる修学旅行生と、修学旅行生をお迎えする京都府民・市民の双方の安心・安全の確保が大変重要となります。

この度、京都観光推進協議会では、修学旅行生と京都府民・市民、双方の安心・安全の確保に資することを目的に、ガイドライン「新しい修学旅行『京都スタイル』～京都発 ウィズコロナ社会での安心・安全なおもてなし～（第2版）」を発行します。第2版においては、新型コロナウイルスの基礎知識や京都の安心・安全の受入体制、京都を訪れる学校へのお願い事項等をまとめた第1版（7月発行）から、府市協調の下、当協議会の構成団体その他関係者が連携してこれまで実施してきた新型コロナウイルス関連の取組及び今後実施予定の取組を反映させ、内容の充実を図っています。

1 ウィズコロナ社会における新しい修学旅行「京都スタイル」について

ウィズコロナ社会においては、修学旅行生・保護者・学校関係者と、修学旅行生を京都でお迎えする観光関連事業者、そして行政がしっかりと協力し合い、旅行前から旅行中、旅行後に至るまで切れ目ない感染予防対策を実践することが重要であり、これが新しい修学旅行「京都スタイル」の基本となります。

京都スタイルの実践により、京都を訪れる「修学旅行生」と、お迎えする「京都府民・市民」、双方の安心・安全を確保していきます。

2 ガイドラインの主な内容（下線は第2版において追加・変更した内容）

- ・ 新しい修学旅行「京都スタイル」の考え方（P6）
- ・ 修学旅行をサポートする観光関連事業者における感染予防対策（P7～）
- ・ 修学旅行生のみなさまにお願いしたい感染予防対策（P20～）
- ・ 府市協調きょうと修学旅行生専用24時間感染電話相談の設置（P23）【8月開始】
- ・ 府市協調京都滞在中、修学旅行生に感染疑いが生じた場合の対策（P24～）【8月開始】
(適切な検査・医療体制の整備、待機場所の確保、感染時の学校等と連携した対応、移動手段など)

- ・ 京都市事業 魅力的な京都のひと・わざ・もの体験の提供「舞妓さんお出迎え・舞踊鑑賞プレゼント」(P26)【7月開始】
 ＊ 今後、着物着付けや清水焼・京焼製作、和菓子作り、茶道などの文化体験にも提供内容を拡大予定
- ・ 京都府事業 京都の修学旅行3密防止対策等の支援(P27)【10月開始(予定)】

3 配付先等

全国の都道府県及び指定都市の教育委員会や大手旅行業者に送付するとともに、京都観光推進協議会が運営するホームページ「きょうと修学旅行ナビ」で発信します (<https://shugakuryoko.kyoto.travel/>)。

4 その他

本ガイドラインは、「ウィズコロナ社会における市民と観光客の安心・安全の確保に向けたアドバイザーチーム」の助言を受けて作成しています。

また、一部内容において、京都府及び京都府医師会の協力を得て作成しています。

<参考1> 京都観光推進協議会

修学旅行生及び一般観光客の誘致並びに受入体制の整備を促進し、観光事業の振興に寄与することを目的に、昭和59年4月に設立。

構成団体 京都市、京都市交通局、(公社)京都市観光協会、京都商工会議所、京都観光旅館連盟、京都府旅館ホテル生活衛生同業組合、京都府旅館ホテル生活衛生同業組合教育旅行部会、日本旅館協会京都府支部、京都観光土産小売商連盟、(一社)京都府バス協会、京都観光施設協議会
 協賛会員 西日本旅客鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、(株)ジェイティービー、近畿日本ツーリスト(株)、(株)日本旅行、東武トップツアーズ(株)
 事務局 京都市産業観光局観光MICE推進室内

※ 今年度は、(一社)京都府タクシー協会もオブザーバーとして参画しています。

<参考2> 修学旅行の実施状況

京都市の見込みでは、令和2年8月以降、これまで全国各地から約200校(約2万5千人)以上の児童・生徒の皆様が京都を訪れ、安心・安全に修学旅行を実施されています。(9月末日現在)